

ASIST ガイドライン作成会議 平成 18 年第 2 回会議

東京ルビーホール 平成 18 年 9 月 10 日

興梠、山田、永金、古井、橋川、奥、柴田、新井、宇都宮、伝法、山下、野川、本多、平井、渡辺

文責 渡邊嘉之

1. 南江堂 杉浦さんより出版についての説明

12 月中旬に最終原稿、渡辺がまとめ報告

末尾に 20 ページ程度参考資料（画像を含む）の予定。カラーも可。

1 月末にゲラ刷り

5 月刊行予定

出版と web 公開の時期などは今後の検討が必要。

2. CT/MR 灌流画像ガイドライン英語版の作成について

ルンドベックより翻訳の依頼があり、外注にて草案を提示。

作成者により英語表現の確認、改訂を行った。

日本での現状の追記が必要との意見があった。

ご意見があれば 1 週間程度に興梠まで

3. 各ガイドラインの作成者の確認を行った。

4. 各項目につき、草案の検討を行った。

全体として確認されたこと

- 各分野で血栓溶解療法の定義を明らかにすること
- 読者の利便を考え、最後に表として代表的プロトコールを付ける
- 表現の統一は最後に統一をはかる
- 参考文献の形式は CT,MR 灌流画像ガイドラインに準ずる
- NASCET の解説を入れる
- 参考資料：全体の内容、個別の内容の区別が必要
- 推奨グレードの確認が必要（次回会合時に読み合わせ）

単純 CT：早期 CT 所見の定義の確認

撮影法の推奨事項を増やす

その他のグループは報告があればお願いします。

次回の予定：平成 18 年 11 月 19 日 全体会議は最終 東京ルビーホールの予定。

当日までに各グループは参考資料を含め、完成したものを提示する。